

第19回図書館総合展トークイベント

「災害アーカイブ構築のノウハウ」

～アーカイブの継承を考える～

【登壇者】 長岡市立中央図書館文書資料室室長 : 田中洋史
宮城県図書館震災文庫整備チーム主査 : 太田朋子
(国研) 防災科学技術研究所自然災害情報室
客員研究員兼防災専門図書館司書 : 堀田弥生

【コーディネーター】 図書館総合展運営協力委員 : 熊谷慎一郎

図書館総合展事務局・防災科学技術研究所共同企画
2017.11.7 10:15~11:15 於: スピーカーズコーナー

第19回図書館総合展トークイベント

災害アーカイブの課題整理

(国研) 防災科学技術研究所 客員研究員
兼

(公社) 全国市有物件災害共済会 防災専門図書館司書

堀田弥生

図書館総合展事務局・防災科学技術研究所共同企画
2017.11.7 10:15~11:15 於:スピーカースコーナー

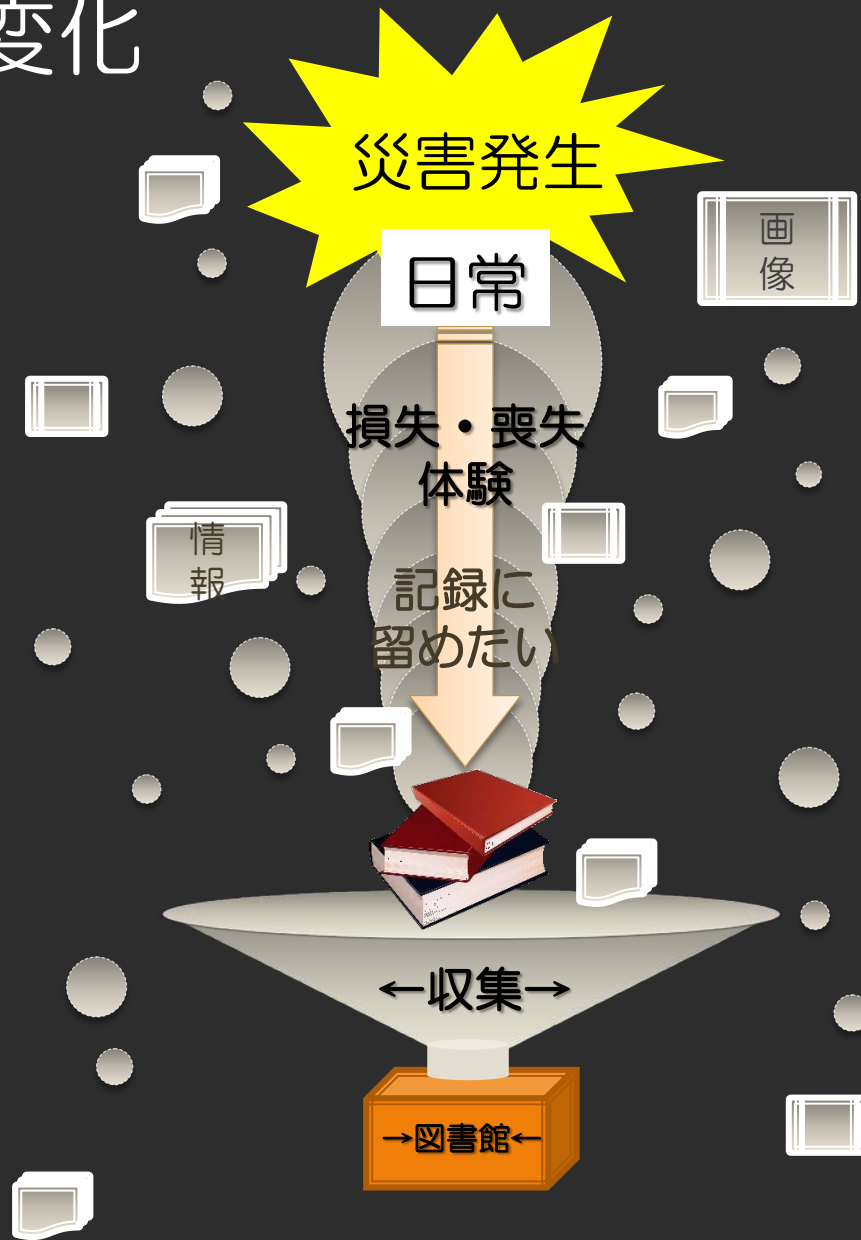
繰り返す災害とアーカイブの構築



例

- 熊本大学附属図書館
熊本地震ライブラリ
- 福島大学附属図書館
震災関連資料コーナー・
震災アーカイブ
- 東北大学附属図書館
震災ライブラリー
- 岩手大学図書館
自然災害関連資料コーナー
- 仙台市立図書館
3・11震災文庫
- 福島県立図書館 東日本大震災
福島県復興ライブラリー
- 宮城県図書館
東日本大震災文庫・
- 東日本大震災アーカイブ宮城
岩手県立図書館
震災関連資料コーナー
- 小千谷市立図書館
中越大震災資料コーナー
- 長岡市立中央図書館
長岡市災害復興文庫
- 兵庫県立図書館
フエニックス文庫
- 神戸市立図書館 1・17文庫
人と防災未来センター 資料室
- 神戸大学附属図書館 震災文庫
- 名古屋市南図書館
伊勢湾台風資料室

時代の変化



災害アーカイブの課題

創る

資料の
収集・整理・保存

アーカイブ構築の
ノウハウ

本日

図書館内の課題

利用

周知・宣伝

アーカイブの
利活用

対外的課題

連携

広義の災害アーカイブ・デジタルアーカイブとの関わり方

博物館・公文書館など、他のアーカイブ機関との連携

新規課題

災害資料アーカイブを構築する 機関のためのメーリングリスト



現在、上記被災地図書館、専門図書館、
研究所図書館等、22館が参加

災害アーカイブ
の構築過程・
知見の整理

継承・
普及

今後も含めた
他のアーカイブ

キーワード：「継承」

アーカイブの時間軸

先例に学ぶ

阪神・淡路

中越

東日本

熊本

???

郷土の歴史として語り継ぐ

10年・30年・50年・100年後に向けて、郷土史を継承する

先代に学ぶ

次代に引継ぐ

構築者

担当者

担当者

担当者

担当者

取組・課題の推移

収集

構築

利活用

保存

それでは続いて、事例報告です。

ご清聴ありがとうございました。